

平成25年5月13日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

小学校における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成25年5月10日(金)、峡東保健所管内の小学校において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡東保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の種別 小学校

○発症者の状況 ・児童 11名 計11名

※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

	5/8	5/9	5/10	計
児童	1	5	5	11

(発症者は全員快方に向っております)

○調査・指導結果

発症者(児童)の検便検査を実施したところ、児童5名からノロウイルスが検出された。峡東保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、児童、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月2日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年11月28日(水)、中北保健所管内の高齢者福祉施設から「入所者・職員10名が嘔吐・下痢症状を発症しており、うち2名は入院している」との連絡が保健所にありました。

中北保健所では、調査、指導を行い、その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 高齢者福祉施設

(入所者:62名 職員:65名)

○発症者の状況

- ・入所者 女性 8名(70~90歳代)
- ・職員 男性 3名(20~40歳代) 女性 2名(20~30歳代) 計13名
- ※うち入所者 2名(70、90歳代)が入院
- ※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

月日	11/20	21	22	23	24	25	26	27	合計
入所者	1			2		2	2	1	8
職員			1	1		↓	3		5
(うち入院)						(2)			(2)

12月2日現在、発症者は全員回復している。

○調査・指導結果

発症者(入所者1名、職員3名)の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。

中北保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施

【指導内容】

手洗いの徹底、面会の自粛、施設の消毒、入所者・職員等の健康管理の徹底
入所者家族や施設利用者への注意喚起、未発症者とのゾーニング

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月13日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月11日(火)、中北保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生連絡を受け、中北保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

- 施設の概要 高齢者福祉施設
(入所者:38名 職員:30名)
- 発症者の状況 ・入所者 14名 (70~100歳代) 計14名
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

日時	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11
発症者	1	3	3	5	0	0	1	1

○調査・指導結果

発症者(利用者6名)の検便検査を実施したところ、5名からノロウイルスが検出された。
中北保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、面会の自粛、施設の消毒、入所者・職員等の健康管理の徹底
入所者家族や施設利用者への注意喚起

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月18日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月12日(水)、中北保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、中北保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

- 施設の概要 高齢者福祉施設
(利用者:91名 職員:55名)
- 発症者の状況
- ・利用者 10名 (70歳代~90歳代)
 - ・職員 6名 (20歳代~30歳代)
- ※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

日時	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	計
発症者	1	2	8	2	0	1	2	16

(全員快方に向かっております)

○調査・指導結果

発症者(利用者・職員)、調理従事者の検便検査を実施したところ、利用者3名、職員4名の計7名からノロウイルスが検出された。

中北保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

- 手洗いの徹底、施設の消毒、利用者・職員等の健康管理の徹底
- 利用者やその家族への注意喚起

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月18日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

認可外保育施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月14日(金)、中北保健所峡北支所管内の認可外保育施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、中北保健所峡北支所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 認可外保育施設
(園児:74名 職員:13名)

○発症者の状況 ・園児 36名
・職員 3名
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

日時	12/12	12/13	12/14	計
発症者	2	25	12	39

(発症者は全員快方に向っております)

○調査・指導結果

発症者(園児・職員)の検便検査を実施したところ、園児1名、職員2名の計3名からノロウイルスが検出された。

中北保健所峡北支所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、園児、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月21日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

障害者施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月20日(木)、富士・東部保健所管内の障害者施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生連絡を受け、富士・東部保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の種類 障害者施設

○発症者の状況

- ・利用者 12名
- ・職員 1名

※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

日時	12/19	12/20	12/21	計
発症者	4	8	1	13

(発症者は全員快方に向かっております)

○調査・指導結果

発症者(利用者)5名の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。

富士・東部保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、利用者、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月22日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月21日(金)、富士・東部保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する入所者が複数発生しているとの連絡を受け、富士・東部保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 高齢者福祉施設
入所者及び利用者 121名 職員70名

○発症者の状況 ・入所者 12名(80代~90代)
・職員 1名(40代)
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

	12/19	12/20	12/21	計
入所者	1	3	8	12
職員			1	1

(発症者は全員軽症で快方に向かっております)

○調査・指導結果

発症者(入所者2名、職員1名)3名の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。

富士・東部保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、利用者、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する

啓発のために行うものです。

平成24年12月23日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

保育所における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月21日(金)、峡東保健所管内の保育所において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡東保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 保育所
(園児:104名 職員:19名)

○発症者の状況
・園児 14名
・職員 1名 計15名
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	計
園児	1	5	2	5	1	14
職員			1			1

(発症者は全員快方に向っております)

○調査・指導結果

発症者(園児・職員)の検便検査を実施したところ、園児11名、職員1名の計12名からノロウイルスが検出された。

峡東保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、園児、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月27日(No.1)
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月25日(火)、峡東保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡東保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 高齢者福祉施設
(入所者・利用者 171名 職員 80名)

○発症者の状況 ・入所者 10名(80~100歳代)
・職員 5名(20~60歳代) 計15名
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	計
入所者	1		4	2		3		10
職員		1		2		1	1	5

(発症者は全員快方に向かっております)

○調査・指導結果

発症者(入所者)の検便検査を実施したところ、入所者6名からノロウイルスが検出された。峡東保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、調理従事者の感染を防ぐ対策の徹底

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成24年12月27日(No.2)
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成24年12月22日(土)、中北保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、中北保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要 高齢者福祉施設
(利用者 22名 職員 23名)

○発症者の状況

- ・利用者 9名(60~90歳代)
- ・職員 12名(30~60歳代)

計21名
※主な症状:嘔吐、下痢、腹痛

○発症状況

	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	計
利用者	1			3	1	1	3			9
職員			4		3	2	3			12

(発症者は全員快方に向かっております)

○調査・指導結果

発症者(利用者・職員)の検便検査を実施したところ、利用者5名、職員3名の計8名からノロウイルスが検出された。

中北保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、利用者・職員の健康管理、家族内感染防止

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成25年1月15日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成25年1月11日(金)、中北保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、中北保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

- 施設の概要 高齢者福祉施設
入所者・利用者 110名(定員) 職員 69名
- 発症者の状況 ・入所者 21名(60~100歳代)
・職員 5名(20~60歳代) 計26名
※主な症状:嘔吐、下痢、発熱

○発症状況

	1月5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	計
入所者	1	0	0	0	1	6	10	1	0	1	1	21
職員	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	5

(発症者は全員軽症で、重症者はいません。)

○調査・指導結果

発症者9名(入所者8名、職員1名)の検便検査を実施したところ、入所者4名、職員1名の計5名からノロウイルスが検出された。

中北保健所では、検便検査結果及び患者発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、調理従事者の感染を防ぐ対策の徹底

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成 25 年 1 月 23 日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成 25 年 1 月 21 日(月)、峡東保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡東保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要

高齢者福祉施設

入所者 20 名 職員 15 名

○発症者の状況

・入所者 8 名 (80~90 歳代)

・職員 3 名 (20~60 歳代)

計 11 名

※主な症状:下痢、嘔吐

○発症状況

	1/18	1/19	1/20	1/21	計
入所者	1	0	4	3	8
職員	0	0	1	2	3

(発症者は全員軽症で、重症者はいません。)

○調査・指導結果

発症者 10 名(入所者 8 名、職員 2 名)の検便検査を実施したところ、入所者 6 名、職員 1 名の計 7 名からノロウイルスが検出された。

峡東保健所では、検便検査結果及び患者発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2 次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、調理従事者の感染を防ぐ対策の徹底

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成 25 年 1 月 24 日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者 各位

障害者施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成 25 年 1 月 21 日(月)、峡東保健所管内の障害者施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡東保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の種類 障害者施設
・入所者 34 名
・職員 38 名

○発症者の状況
・入所者 19 名 (30~70 歳代)
・職員 6 名 (20~40 歳代)
※主な症状:下痢、嘔吐、発熱

○発症状況

	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22	計
入所者	1	0	13	2	3	19
職員	1	1	1	2	1	6

(発症者は全員軽症で、重症者はいません。)

○調査・指導結果

発症者(職員)6名の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。峡東保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

施設の消毒、入所者、職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成25年2月6日

福祉保健部健康増進課感染症担当

電話 055-223-1494

FAX 055-223-1499

(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成25年2月4日(月)、中北保健所峡北支所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、中北保健所峡北支所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要

高齢者福祉施設

入所者 79名 職員 43名

○発症者の状況

・入所者 26名 (60~100歳代)

・職員 4名

計 30名

※主な症状:おう吐、下痢

○発症状況

	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	計
入所者	2	4	11	8	1	26
職員	1	1	0	1	1	4

(発症者は全員軽症で、重症者はいません。)

○調査・指導結果

発症者3名(入所者2名、職員1名)の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。

中北保健所峡北支所では、検便検査結果及び患者発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、調理従事者の感染を防ぐ対策の徹底

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成25年2月20日

福祉保健部健康増進課感染症担当

電話 055-223-1494

FAX 055-223-1499

(内線3511~3515)

報道関係者各位

高齢者福祉施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成25年2月14日(木)、峡南保健所管内の高齢者福祉施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、峡南保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

○施設の概要

高齢者福祉施設

入所者 29名 職員 30名

○発症者の状況

・入所者 12名 (60~100歳代)

・職員 7名

計 19名

※主な症状:下痢、おう吐

○発症状況

	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	計
入所者	5	2	0	3	2	0	0	12
職員	0	2	2	3	0	0	0	7

○調査・指導結果

発症者6名(入所者5名、職員1名)の検便検査を実施したところ、全員からノロウイルスが検出された。

峡南保健所では、検便検査結果及び患者発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、調理従事者の感染を防ぐ対策の徹底

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

平成25年3月1日
福祉保健部健康増進課感染症担当
電話 055-223-1494
FAX 055-223-1499
(内線3511~3515)

報道関係者各位

障害者施設における感染性胃腸炎の 集団発生について

平成25年2月27日(水)、富士・東部保健所管内の障害者施設において胃腸炎症状を有する者の複数発生の連絡を受け、富士・東部保健所で調査、指導を行いました。その概要は次のとおりです。

【調査状況】

- 施設の種類 障害者施設
- 発症者の状況 利用者:31名(20~70代)
職員:1名(50代)
※主な症状:下痢、嘔吐、発熱

○発症状況

月日	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	計
利用者		3	3	4	6	5	4	4	1	1	31
職員	1										1

(発症者は全員快方に向っております)

○調査・指導結果

発症者7名の検便検査を実施したところ、5名からノロウイルスGⅡが検出された。
富士・東部保健所では、検便検査結果及び発生状況から施設内でのノロウイルスによる集団感染と判断し、2次感染予防の指導を実施。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設の消毒、利用者・職員の健康管理

なお、この情報提供は県民への感染性胃腸炎の予防に関する啓発のために行うものです。

